

No. _____
DATE _____

SHOKEI Campus

◎尚綱短期大学附属幼稚園舎

自然の中に建つ木造の幼稚園で、豊かな心を育む
尚綱短期大学附属幼稚園が
熊本県賞を受賞。



～第11回熊本県木材利用大型施設コンクール～
今年3月に落成した附属幼稚園。熊本県木材利用大型施設コンクールで、見事熊本県賞を受賞しました。広々とした敷地には自然の雑木林や手造りの築山、体育館やプール、グラウンドを備え、平家建ての館内には10のクラスや木造のベランダや絵本室、遊戯室などがあります。審査において高く評価されたのは、「自然と建物がマッチしている」こと。永田敬園長は、「私たちは、就学前教育における環境の大切さを考えました。木の香りが漂う館内で心を和ませ、屋外では自然と関わりながら遊びのルールを作っていく。その中から生きる力、豊かな心を養って欲しいと思います」と話してくれました。



◎尚綱高校体育祭

圧巻は3年生の扇の舞、華やかに美しく。

10月2日(日)水前寺競技場にて秋晴れのもと、例年にない真夏日を記録したこの日最高の体育祭が開催されました。今年のテーマは「shining☆」にあわせ生徒たちは深刺とプログラムに参加していました。体育祭最高の見所はなんと言ってもマスゲーム。1年生は「尚綱ソーラン節vol.4」、2年生は「レッツ!!花笠音頭」、高校生最後の年を飾る3年生は「扇の舞 荒城の月幻想」、演技が終了すると演技した生徒はもちろん応援席の全員が感動に震えていました。また、各団のリーダーによる応援・指導など、その活躍には目覚ましいものがあり、優勝した賞団はもちろんの事、どの団の生徒たちも晴々とした笑顔で締めくくることが出来ました。



◎第4回 オール熊本小学生英会話暗唱大会

子どもたちの素晴らしい英会話を競い合う。

この大会は子どもの頃から英語に親しみ、国際理解を深め、自身の実力を図るためにスタートし、審査は自由・課題・帰国児童部門の3部門で行われます。今年で4回目となり、県下65校の小学校から79組132人の参加は、この大会への関心の高さがうかがえます。今年の学園大賞(グランプリ)には益城中央小学校の真田風花さん(6年、帰国児童部門)が選ばれ、その表現力と、発音は高い評価を受けました。



Event Report

No. _____
DATE _____

予告 尚綱学園の日	2005年11月26日(土) 無日びぶれす広場にて開催	学園の姿を一般のみなさんに理解してもらうとともに、新学部・改組等の新しい尚綱学園をアピールしようというイベントです。来場された方々に尚綱学園の一日を体験していただき、すばらしさを理解していただきたいと思ひます。
---------------------	--------------------------------	---

予告 尚綱大学楡木祭	11月12日(土) 10:30～ 11月13日(日) 10:30～	尚綱短期大学秋陽祭	九品寺校地(家政科) 11月12日(土) 10:00～ 11月13日(日) 10:00～	楡木校地(幼児教育科) 11月11日(金) 9:00～ 11月13日(日) 10:30～
----------------------	--------------------------------------	------------------	---	---

◎尚綱大学・短大オープンキャンパス

県内外より多くの高校生が参加。
新学部、改組を大きくアピール。

7月30日(土)楡木キャンパスでは文化言語学科の4コースが模擬授業を展開、書道の実技、外人講師による講義、お昼時には軽食も用意され大変好評でした。幼児教育学科でもキャラクターを使った模擬授業があり多くの学生が真剣に受講していました。7月30日(土)・31日(日)九品寺キャンパスでは2日間にわたって開催。新学部、栄養科学科の説明会も行われた。また、食物栄養学科、総合生活学科では模擬授業とビデオや実験を加えた体験的な授業が好評でした。今回のオープンキャンパスには新しい尚綱大学への期待が高まり約1,000人の高校生が訪れ、熱い2日間となりました。



◎尚綱公開講座

多彩な講座に受講者の満足がありました。

社会貢献事業の一つとして平成2年から始まった「尚綱公開講座」は年々受講者数が増え、今年度は800名を越す申し込みがありました。メインテーマは、昨年に引き続き、「人間探求」とし、サブテーマを「豊かな生き方を求めて」と題して、7月20日(水)から28日(木)にかけて、6日間、12講座が開かれました。本校の講師陣だけではなく熊本大学、ソウル保健大学からも講師を招き、様々な視点から行なわれ、大変好評でした。



～平成17年度尚綱公開講座 開催日時と講座内容～

	9:30～11:00	11:10～12:40
7月20日 水曜	美食・過食は病の源 (医師の立場から) 熊本大学医学部講師 西山 崇六	疾患と食管理 (研究に即した食事) 尚綱短期大学教授 坂本 美代子
7月21日 木曜	単身者と家庭・学校・職場の食管理 尚綱短期大学教授 鎌 吉	地域に住む ～豊かな住環境創造のために～ 尚綱短期大学講師 井上 芳恵
7月25日 月曜	高齢者と家族 尚綱短期大学教授 大塚 洋子	上手な消費と生活経営 尚綱短期大学非常勤講師 川口 恵子
7月26日 火曜	IT社会の常識と義務 尚綱大学助教授 岡田 剛浩	やさしいWebページ作成入門 ※定員30名 尚綱大学講師 笠置 誠一
7月27日 水曜	韓国人から見た日本 ソウル保健大学講師 中川 明夫	ことばと脳のしくみ 尚綱大学講師 廣江 謙
7月28日 木曜	仮名の散らし書き入門 ～実技～ ※普通用紙準備 尚綱大学助教授 久多見 健	熊本のことを調べる ～実技～ ※普通用紙準備 尚綱大学教授 橋村 芳浩

◎尚綱コンサート

例年より盛況に卒業生も交え多彩な音楽の祭典。

今年も9月17日(土)、熊本県立劇場コンサートホールにて尚綱中学・高校、保護者会「育友会」、同窓会「花桜会」など総勢844名が参加して行われる「尚綱コンサート」が開催されました。オープニングは書道部が力強く書をしたため、琴演奏、コーラス、エアロビック、マンドリン部演奏など多彩な催しと華やいだ演奏が続き、最後には会場の皆様と「もみじ」の唱歌で感動のフィナーレとなりました。



トピックス 本学 国文学科書道コースの伊織洋一助教授(日展会友、49歳、熊本県出身)が第37回日展、第五科書部門で特選を受賞。書部門の応募は9,003点、内入選数750点、その中で特選は10点と大変厳しい審査の中での受賞となりました。